

IIJとクロスウェイブ、データセンター機能を全国規模に拡張

2000年2月8日

株式会社インターネットイニシアティブ

株式会社クロスウェイブ コミュニケーションズ

株式会社インターネットイニシアティブ(以下IIJ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一)と株式会社クロスウェイブ コミュニケーションズ(以下クロスウェイブ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一)は、2000年度、データセンター機能を全国規模に拡張いたします。提供サービスにはSLA（サービス品質保証制度）を導入し、接続からインテグレーション・運用保守に至るまで、超高速・新世代型ネットワークインフラに直結したサービスを多岐に展開する予定です。尚、提供サービスの詳細については別途発表いたします。

今回、IIJおよびクロスウェイブが拡張するデータセンター設備は当初、5,000平米規模となる予定です。2000年4月の東京、大阪における増設を皮切りに、札幌、仙台、名古屋、福岡などにデータセンターを新設、各拠点を超高速ネットワークで接続したマルチサイト・オペレーションを目指します。

提供サービスは、「接続」「ハウジング」「運用監視」を主要3カテゴリーとします。データセンターにおける接続サービスにおいては通常のIP接続のほかに、上り下りの帯域が異なる非対称型サービスも提供する予定です。また、それぞれにおいてSLAを明示することにより、企業における基幹系システムやITビジネス用のネットワーク・プラットフォームとして十分な信頼性を提供し、お客様のニーズに応えていきます。

IIJグループでは、今後もより多くの利用者に最高のネットワーク環境を提供し、インターネットの品質向上と、更なる普及に努力していきます。

以上